



# はるにれ



令和4年度1月31日発行  
第10号  
文責：和寒中学校

## 和寒町立和寒中学校学校通信

### 3学期がスタートしました

1月16日（月）に始業式を行い、3学期がスタートしました。各学年代表の挨拶では、1年 土井絆愛さん、2年 津村娃依さん、3年 伊藤 楽さんの3名が冬休みの様子や3学期に向けて抱負を述べました。



校長先生からは、冬休み中の心得の確認や各学年における3学期の大切さについて、お話がありました。

最近、中学校において、新型コロナウイルスの感染が少しずつ増えてきています。学校でもマスク・換気・消毒等の感染対策を継続しています。風邪症状がある場合は、学校へ連絡をお願いいたします。

### 大会結果・表彰

- 12月24日 第28回クロスカントリー名寄大会
  - <中学男子5km> 2位 細川皓生さん
  - 3位 和久 玄さん
- 12月28日 第38回全道ノルディックスキー下川大会
  - <中学女子3km> 4位 和久葉澄さん
  - <中学男子5km> 5位 細川皓生さん
- 1月4日 第50回旭川クロスカントリースキー大会
  - <中学女子3km> 6位 塚崎陽菜さん
  - <中学男子5km> 4位 細川皓生さん
- 1月5日上川北部地区中体連アルペン競技大会
  - <女子SL> 4位 塚崎彩椰さん <女子GSL> 5位 塚崎彩椰さん
  - <男子SL> 2位 斉藤 旬さん <男子GSL> 2位 斉藤 旬さん
  - ※塚崎彩椰さん・斉藤 旬さんは**全道大会出場**
- 北海道中学校スキー大会クロスカントリー競技（全道大会）
  - <女子クラシカル> 4位 和久葉澄さん ※**全国大会出場**
  - 13位 酒井碧子さん
  - 17位 塚崎陽菜さん
  - <男子クラシカル> 5位 細川皓生さん ※**全国大会出場**
  - 14位 和久 玄さん ※**全国大会出場**
  - <女子フリー> 11位 和久葉澄さん
  - 13位 酒井碧子さん
  - 17位 塚崎陽菜さん
  - <男子フリー> 2位 細川皓生さん ※**全国大会出場**
  - 9位 和久 玄さん ※**全国大会出場**



### 令和4年度全国学力・学習状況調査の結果（改善策含）

今年度、4月19日（火）に第3学年を対象に「全国学力・学習状況調査」を国語・数学・理科の3教科で実施しました。学校では調査結果をふまえ、指導方法や授業改善に努めています。本日、3年生に個票を配付しますので、ご確認ください。

#### 【平均正答率の全国との比較】

※水色：比較3%以上で上回っている ※白色：比較3%未満の差  
※黄色：比較10%未満で下回っている  
※ピンク：比較10%以上で下回っている

国語		平均正答率	数学		平均正答率	理科		平均正答率
全体		上回っている	全体		下回っている	全体		下回っている
学習指導要領の領域	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使いに関する事項 上回っている	学習指導要領の領域	A 数と式	下回っている	学習指導要領の領域	「エネルギー」を柱とする領域	下回っている
		(2) 情報の扱いに関する事項 上回っている		B 図形	下回っている		「粒子」を柱とする領域	ほぼ同じ
		(3) 我が国の言語文化に関する事項 下回っている		C 関数	下回っている		「生命」を柱とする領域	上回っている
思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	ほぼ同じ		D データの活用	下回っている		「地球」を柱とする領域	下回っている
評価の観点		B 書くこと 上回っている	評価の観点	知識・技能	下回っている	知識・技能	下回っている	
		C 読むこと ほぼ同じ		思考・判断・表現	下回っている	思考・判断・表現	ほぼ同じ	
		知識・技能 上回っている	主観的に学習に取り組む態度	選択式	下回っている	主観的に学習に取り組む態度	ほぼ同じ	
問題形式		思考・判断・表現 ほぼ同じ	問題形式	短答式	下回っている	問題形式	選択式	ほぼ同じ
		主体的に学習に取り組む態度		記述式	下回っている		短答式	下回っている
		選択式 ほぼ同じ		記述式	下回っている		記述式	上回っている

#### 各教科の課題が見られた問題と改善策

教科	課題が見られた問題	改善策
国語	大きな課題は見られませんが、知識・技能の「我が国の言語文化に関する事項」、問題形式における「記述式」について少し課題がみられました。	「漢字の行書」の読みやすい書き方やそれに調和した仮名の書き方について、理解できるよう補充していきます。また、日常から理由や説明を表現できるよう記述等の表現力を高めていきます。
数学	42を素因数分解する【1】	42を素因数に分解する方法は理解していてもそれを表す方法がわかっていない生徒が多かったです。数と数の間にかけ算（×）を入れることですが、これも因数に分解するということが理解されていないと次につながらないので、因数に分解する意味を説明できるようにしていきます。
	差が4である2つの偶数の和が、4の倍数であることの説明を完成する【6(2)】	無回答の生徒が20%います。説明や証明と聞いただけで解決を諦めてしまわないよう、具体的な数から一般（文字）の表し方を身に付けさせ、説明や証明への抵抗感をなくしていきましょう。
理科	その他、座標を求める問題や三角形の合同条件を書くなど基礎的な内容においても条件や情報が変わったときに対応できる力【8(1)】【9(1)】	数学では「自分の考えを説明する」、「他の人の考えを理解する」ことは特に大切です。同じような問題に見えても、1つ条件が変わるだけで別の問題になります。1つの問題をクリアしても、条件を変えるなどして深い学びができるようにします。
	「エネルギー」を柱とする領域に少し課題がみられました。特に、【5(1)(2)(3)】の問題について、おもり、ばね、重力、グラフ、測定範囲等の内容で、考察やグラフ作成、実験計画の改善・検討する力が問われました。	日常の授業から、予想や見通しを立て、実験計画を立て、理由を含めて結果をまとめていく学習を進めていきます。また、グループや全体での議論を通して、深い学びへとつなげていきます。

<生徒質問紙より>

比較的、肯定的な意見が多かった項目	比較的、否定的な意見が多かった項目
○将来の夢や希望を持っている ○今、住んでいる地域の行事に参加している ○授業中、自分で調べる場面でPCやタブレットなどICT機器を活用している ○1、2年生の時の授業で自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるように工夫して発表していた	●普段、1日どれくらいの時間ゲーム（スマホ・PC含む）してるか→28.6%が4時間以上 ●学校の授業時間以外に1日どれくらいの時間勉強しているか→2時間以上勉強している生徒は5%以下 ●学校が休みの日に、1日どれくらい勉強しているか→3時間以上勉強している生徒は5%以下

## 2学期学校評価のまとめ ※アンケートのご協力ありがとうございました

和寒中学校 2学期の教育活動の評価				
※ご協力ありがとうございました ※ ( )内は1学期				
＜和寒中学校わっとさむ＞を視点とした評価				
	生徒	保護者	教職員	改善策
わかる授業で確かな学力をつけます	75.7 (76.6)	68.9 (68.7)	70.5 (73.1)	①ICTの効果的な活用や授業改善の研修を深め、教師の授業力向上を図ることで、生徒に確かな学力を身に付けさせます。 ②教師が個々の実態を把握し、個別最適な学びを実践することで、学びに向かう力を身に付けさせます。
つながりを大切にします	68.1 (70.2)	68.4 (69.2)	64.1 (62.8)	①家庭や地域との連携を深め、信頼関係を構築することが第一と考えます。そのため、情報の発信に努め、PTAや学校運営協議会ともより一層の連携を深めます。 ②3学期より小中の教員による授業参観交流を始めています。連携を密にして情報交流を活性化させ、9年間を見通した教育課程の実現を図ります。
ともに豊かな心を育てます	76.2 (74.9)	71.6 (72.3)	74.4 (68)	1学期及び2学期とも目標を達成しています。ご家庭での指導にも支えられていると思います。今後さらに地域学習やボランティア学習の充実を図り、地域に根ざした教育を進めていきます。
さわやかな学校づくりをします	78.3 (78.1)	71 (71.4)	75.7 (74.4)	1学期及び2学期とも目標を達成しています。ほとんどの生徒は挨拶など礼儀が身に付いていますが、今後は、全員が達成できるよう、また、自主自立の心が育つよう指導・助言をしていきます。
むずかしいことに挑戦する態度を育てます	75 (73.9)	69.2 (68.7)	57.7 (68)	1学期及び2学期とも生徒の達成度と保護者・教職員の達成度に関がみられます。 ①キャリア教育の計画について見直し・改善を図り、学年に応じた進路指導の充実を図ります。 ②目標を達成に向けて、自己の取組を見直し・振り返る場面の設定や修正力を高めます。
今年度合計点(500点満点)	373.3	349.1	342.4	課題とみられる評価 (70点未満)
昨年度	374.5	299.4	311.7	
生徒の皆さんから(〇意見、●課題や要望)				
①学習についてこれているかをもっとみてほしい。		①生徒の学習状況を把握するのは教師の役目です。和寒中学校は個別最適な学びできる環境にありますので、より一層、一人一人学習状況をみて、授業改善に努めていきます。一緒に頑張りましょう。		
②長期的に休んだ場合、プリント類は1回にまとめてではなく、その日その日に配ってほしい。		②端末の持ち帰りができるようになりましたので、課題等をクラウド上に共有するなど、可能な限りその日のうちに配付できるように対応していきたいと思います。		
③小学校にはクーラーが設置されています。中学校は暖房設備はよいですが、なぜクーラーはないのでしょうか？小学校と中学校で設備の差が出るのはなぜでしょうか？中学校にはクーラーが必要だと思えます。クーラーを取り入れるのはいかがですか？		③予算の関係がありますので、すぐに設置できるかわかりませんが、学校から教育委員会を通して、要望していきたいと思います。		
保護者の皆様から(〇意見、●課題や要望)				
①テストだけでなく色々な活動で評価を認めてくださってありがとうございます。		①今後も様々な活動で成長の手助けができればと思います。		
②南瓜の収穫体験ができたこと、農家の方とのコミュニケーションができたことも同じくらい価値があると思えます。		②体験学習や人とのコミュニケーションは、貴重な経験で、多くのことを学ぶことができますので、価値のある教育活動を継続していきたいと思います。		
③「むずかしいことに挑戦する態度を育てる」について、学校だけに丸投げせず、家庭においても親子のコミュニケーションを大切にしたいと思います。		③ご家庭においても親子のコミュニケーションを大切にしているご様子が伝わってきます。		
④何か嫌なことがあった時に他人のせいせず、自分の行動を見つめ直す機会だと考えられるように家庭でも教えています。家庭では学べないことがたくさんあると思えます。今後ともよろしくお願ひいたします。		④すばらしい教えだと親します。今後ともよろしくお願ひいたします。		
⑤コロナ禍のため評価が難しいですが、コロナが安定してきた後の学校イベントや授業に期待しています。		⑤制限のある中でも、生徒の成長を促す手立てや工夫をしているところ。逆にコロナ禍だからこそ、これからの予測困難な時代を生き抜く力を育てる機会ととらえることもできます。		
⑥補習の場をつくっていただきありがとうございます。		⑥全学年とも放課後学習会などを設定して取り組んでいます。		
①子どもから聞く先生の言葉や態度にそれは「思いやりの心」はあるのかと疑問に思うことがある。		①生徒が理解できるよう生徒の立場に立って適切に指導していきます。		
②特に部活動において、対外試合や練習試合で、コロナを理由にした中止や不参加が多すぎる。世の中はコロナ前に戻る方向なのに、和寒中はいつまでこんなことをしているのだろうかと思ってしまふ。やる気がある生徒の向上心を奪わないよう、もう少し生徒の意向を尊重してほしい。		②和寒中学校が独自に判断しているのではなく、北海道教育委員会等の通知に従い、子どもたちの安全を第一に対応しています。それでも多くの活動ができるようになってきています。ご理解願ひします。		
③コロナ禍の制限があるせいか学校の様子が全くわからない。		③コロナ禍で、保護者の皆様の参観などが少なくなっていることもありますが、通信等で学校様子を積極的に発信していきます。		
④自分の子どもだけかもしれないが、学ぼうとする意欲がない気がする。なぜ学ぶのが、社会に出てから必要であると意識させてほしい。		④とても大切なご指摘です。これからの時代、主体的に学ぼうとする力がとても重要ですので、すべての教育活動で育てていきたいと思います。		
⑤コロナが落ち着いたら地域と家庭がふれ合う機会を増やしてほしい。小中の交流を増やしてほしい。		⑤コロナ禍で制限された中でも、オンライン等を活用し、地域や小学校との交流、さらには他の地域や学校とも交流できるよう計画していきます。		
⑥部活動の種類が増えたらよい。外部コーチを積極的に検討してほしい。		⑥部活動においては、来年度より休日の部活動の在り方について、検討を始める予定です。地域の皆様とじっくり議論を重ね、進めていきますので、今後ともよろしくお願ひいたします。		
⑦子どもたちがもめた時は一方だけの意見をきくのではなく、両方の意見をきいてください。		⑦まさにその通りです。しっかり両者の意見をきいていきます。		
⑧オンライン授業について、板書の字が見えるように、オンラインでも対話できるなど参加型の授業をお願いしたい。		⑧板書の字がみえるようしたり、授業での声掛けや資料のクラウドへの配付等、よりわかりやすいオンライン授業へ改善を図ります。		
⑨小中の連携は課題ではないかと感じます。		⑨現在日常的に、小中の教員が互いの授業参観し、授業改善や子どもたちの様子を把握し、互いに交流する取組をしています。9年間を見据え、小中連携した教育の実現をめざします。		
⑩塾など勉強する場がないので、学習会を定期的にしてほしい。		⑩これまでもテスト前など学習会を定期的に開いています。今後とも可能な限り、学習会を定期的を実施していきたいと思います。		

## 2月の予定

日	曜	行事予定	PTA・校外行事・職員動静等
1	水	職員会議⑩	全国スキー大会出場報告会(役場16:15～校長・五十嵐) 第3回学校運営協議会(公民館18:30～校長・教頭・坪)
2	木	学力テスト(1・2年) 公立高校出願変更受付(12:00まで)	
3	金	特別日課 全道スキー報告会・全国スキー壮行会(15:25～15:35) 専門委員会(壮行会后)	第4回市町村会長研修会(上川教育研修センター13:00～16:00 校長)
4	土	和寒中学校グラウンド除雪(和寒町冬まつり打ち上げ花火準備のため)	
5	日	冬まつり打ち上げ花火19:00～19:15(和寒中学校グラウンド)	全国スキー大会①(出発)※五十嵐
6	月	朝会⑩ 食育の授業(1年:2校時 2年:4校時 3年:5校時) 公立高校推薦個人調査書受付(12:00まで)	全国スキー大会②(練習)※五十嵐
7	火		全国スキー大会③(練習)※五十嵐
8	水	分掌会議	全国スキー大会④(クラシカル大会)※五十嵐
9	木		全国スキー大会⑤(フリー大会)※五十嵐
10	金	公立高校推薦入試 ※7名受検 漢字検定③	全国スキー大会⑥(リレー大会)※五十嵐
11	土	建国記念の日	全国スキー大会⑦(帰着)※五十嵐 上川管内教頭会会報配送準備(当麻中学校9:00～)
12	日		
13	月	新入生説明会 公立高校出願状況発表(変更後)	上川管内教頭会第4回理事・評議員研修会(オンライン14:00～)
14	火	私立高校一般入試(A) ※10名受検 2年スキー授業②	第2回PTA本部役員・委員会合同会議(第1体育館18:30～) 北海道養護教員会上川支部第4回ブロック長研修会(オンライン15:30～16:30)
15	水		
16	木	避難訓練(5校時)※15日より変更 職員会議⑪ 研修日⑨※15日より変更	
17	金	私立高校一般入試(B) 1年スキー授業③ 公立高校推薦合格内定通知発表 公立高校一般個人調査書受付(12:00まで)	
18	土		旭川地区中学生新人卓球大会(旭川市夢りんご体育館)
19	日		
20	月	全体・学年懇談日(1・2年) 公立高校入学確約書提出(～22日12:00まで)	上川管内教頭会第7回拡大事務局研修(オンライン15:30～)
21	火	学年末テスト①(1・2年)	北海道養護教員会上川支部総会・研修会(オンライン13:30～14:00)
22	水	学年末テスト②(1・2年)	上川北部地区中体連第2回理事・専門委員長合同会議(よらな14:50～校長・五十嵐)
23	木	天皇誕生日	
24	金	専門委員会 私立高校合格発表 令和5年度全国学力・学習状況調査 英語「話すこと」 調査事前検証②【第2学年】	
25	土	私立高校合格発表	
26	日	英語検定(2次)②	
27	月	朝会⑪ 2年スキー授業④	
28	火	学校安全点検日 公立高校出願状況発表(最終)	